



標準的なスケジュールと料金

スケジュール

一般には約3ヶ月かかります。また貴社内で大規模にヒヤリングやアンケートを行うと更に日数を要しますが、効率的な方法とスケジュールをご提案します。

	1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目
Step1 リスク洗出し	リスク洗出し → リスク項目整理		
Step2 リスクの評価		リスク算定 (アンケート・ヒヤリング等)	リスクマップ作成
Step3 リスク評価			対策優先 リスク決定

料金

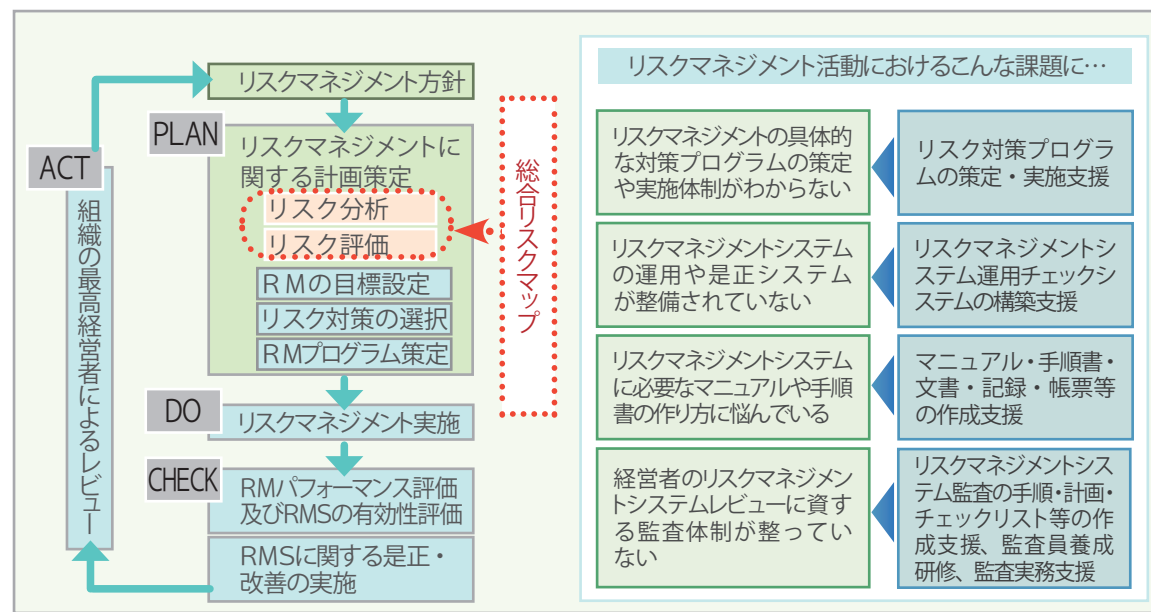
貴社のご要望にあわせ、作業方法、ヒヤリング対象者数およびアンケート部署数等をお打ち合わせの上、詳細なお見積りをご案内いたします。

総合リスクマップ

- リスクの洗出し・算定・評価 -

リスクを洗い出したあとは・・・

継続的なマネジメント活動においては、様々な問題・課題が発生します。
このようなお悩みに関しても最適なソリューションをご提案します。



SOMPOリスクアマネジメント株式会社

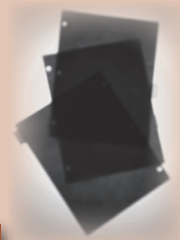
リスクマネジメント事業本部
コーポレート・リスクコンサルティング部
〒160-0023
東京都新宿区西新宿 1-24-1
エステック情報ビル
TEL 03-3349-9179
FAX 03-3349-4677
URL <http://www.sompo-rc.co.jp>

お問い合わせ

リスク情報の効率的かつ説明可能な開示が求められています

上場会社は、2004年3月期から有価証券報告書へのコーポレートガバナンス及び事業等リスクの状況の記載が義務化されています。また2006年3月決算企業からコーポレートガバナンスに関する報告書の提出と東証ホームページでの開示が求められています。

さらに2006年5月1日施行の会社法は、大会社および委員会設置会社に対して、内部統制システム構築、監査役や監査委員会による監査、事業報告書での開示を義務化しています。

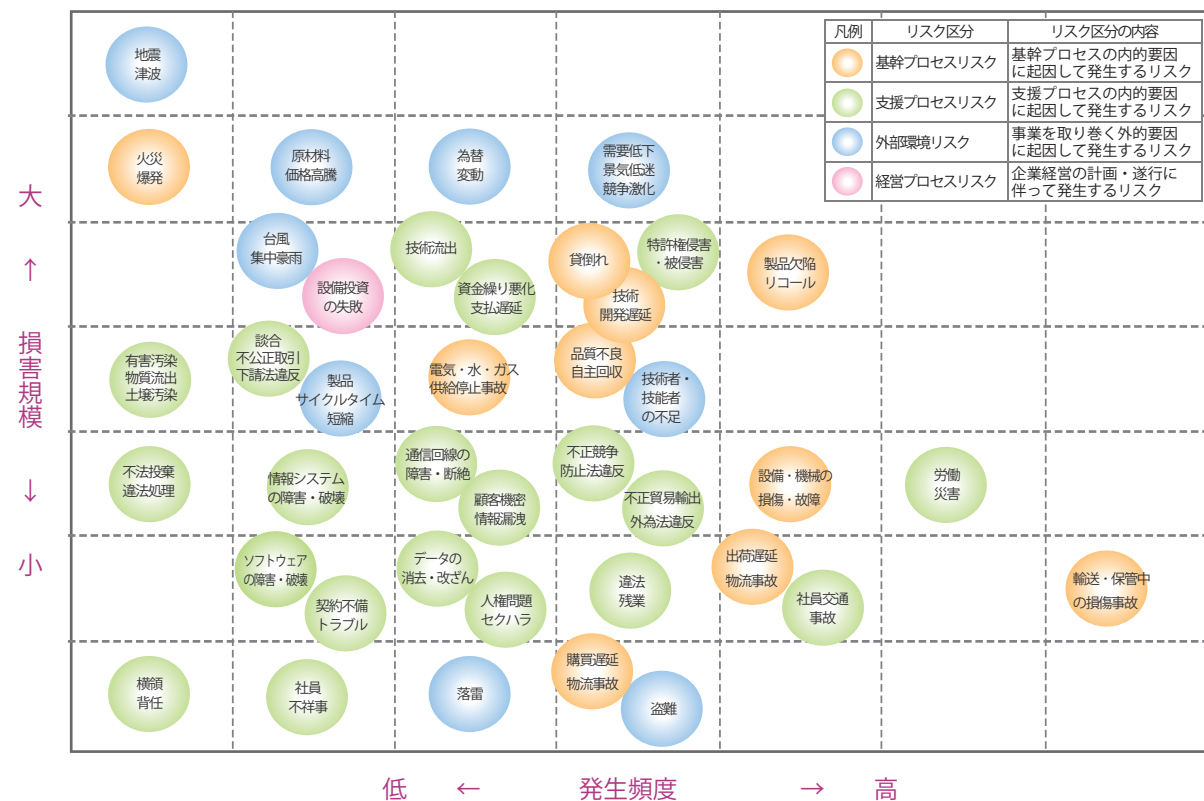


リスクの洗出しはリスクマネジメントのスタート台

内部統制システム構築の中で求められるリスクマネジメントは、リスクの実態把握からスタートします。リスク情報の開示は、ステークホルダーの最大の関心事であり、今後さらに深掘りした開示が求められるようになると思われます。

“総合リスクマップ”は、貴社を取巻くリスクを、総合的に、かつ効率的に洗出し・算定・評価し、「リスクの見える化」を手助けします。その成果物である“リスクマップ”と“リスクスコア表”は、説明可能な開示を可能にします。

機械製造業のリスクマップ例



総合リスクマップ

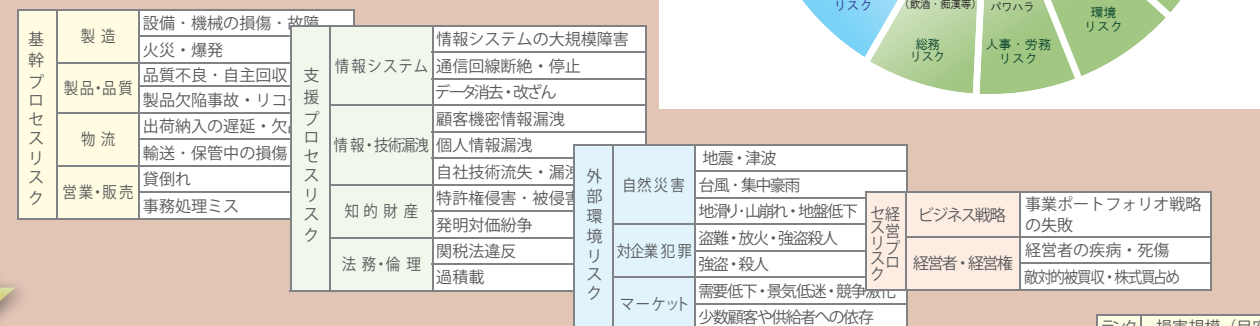
STEP1 リスクの洗出し・算定

リスク洗出し

貴社内 で想定されるリスク項目やリスクシナリオをアンケートで収集する方式、弊社が貴社の役員や社員にヒヤリングする方式、ワークショップでのブレインストーミング方式などによってリスクを洗出します。

リスク算定

リスクの発生頻度と損害規模の算定基準を定め、洗出したリスクを準定量的に算定します。



リスク全体の把握・共有化

発生頻度と損害規模の算定値を相対的にプロットしたリスクマップを作成し、ご提供します。リスクマップは、貴社のリスクの全体像をマクロ的に把握し、社内で共有化するツールとして役立ちます。

ランク	発生頻度 (目安)	損害規模 (目安)
1	100 年超	0.3 億円未満
2	30 年超 100 年以下	0.3 ～ 3 億円
3	20 年超 30 年以下	3 ～ 10 億円
4	10 年超 20 年以下	10 ～ 30 億円
5	5 年超 10 年以下	30 ～ 100 億円
6	1 年超 5 年以下	100 ～ 300 億円
7		300 億円以上

<算定基準表例>

総合リスクマップ

STEP2 リスクの評価 (対策優先リスク決定)

リスクマネジメント基本方針の明確化

貴社が設定している経営上の価値基準に基づいて、リスクマネジメント上重要視する基準（法令順守や人命優先など）を定めます。

対策優先リスクの決定

リスク発生頻度・損害規模の算定結果、リスク対策レベル、基本方針に基づく評価結果などを総合的に判断して、対策優先リスクを絞り込みます。リスクスコア表にまとめてご提供します。

リスク	リスク算定		基本方針		対策優先リスク
	発生頻度	損害規模	法令遵守	人命優先	
個人情報漏洩	4	4	5	1	★★★★
地震	1	6	1	6	★★
労働関係法違反	3	2	3	3	★★
情報システム障害	3	3	1	1	★
〇〇リスク	〇	〇	〇	〇	★
〇〇〇リスク	〇	〇	〇	〇	★

<リスクスコア表例>

